

これでも到底追つかぬ

恼みは盡さぬ大聖市 果しなく殖える市民の脚々

年々急激に膨脹して行く大サンパウロの市民の足とも云うべき電車とバスは昨年交通事故一切が新設された翌市合同運輸會社に任せられ、その内二〇二臺は今年四月迄に購入した新しい車ばかり、約四万のバスの座席が超満員で到底市民の望み通りには行つてない。停留場には電車を待つ市民が血まなこで朝夕の出勤住宅へ向ひ、長い列を作り、バスを持つ人々達に停留場には乗車少なしの感を懷しているがこの人口百八十万を擁する大聖市に現在どの位の数の乗物が動いているか今こゝに一寸記して見よう。

各線のバスは合計八四二臺、その内二〇二臺は今年四月迄に購入した新しい車ばかり、約四万のバスの座席が超満員で到底市民の望み通りには行つてない。停留場には電車を待つ人々達に停留場には乗車少なしの感を懷しているがこの人口百八十万を擁する大聖市に現在どの位の数の乗物が動いているか今こゝに一寸記して見よう。

い位で丁度いい数でラッシュ

ユアフー時には俄然市民が

走り、約四万のバスの座席が

市民を待つて間断なく運んでいる譯だ、電車は總計五七四臺でその内七五臺の最新型が「カマロ」を米國から輸入して六〇臺が目下各線で動いている。

電車バスを合はせた総計一

面積プラウル第二の州とし

ら夜明けの二時頃迄皆市内

を間断なく走り続ける

四一六臺の乗物が朝早くか

ら夜明けの二時頃迄皆市内

